

2013年度 HTLV-1 ワーキンググループ 活動報告

1. 研修会開催

テーマ：平成25年度HTLV-1対策講習会「HTLV-1感染予防対策と栄養方法について」

開催日時：平成26年1月29日(木) 13:30～16:00

場所：鹿児島県医師会館



平成26年1月30日 南日本新聞

内容：

第1部 宇都宮典(血液内科医師)

「ATLの最近の治療法」

第2部

①北村愛(助産師)「HTLV-1陽性妊産婦が抱える困難感と支援の実際」

②グループワーク「栄養法の選択とその後のサポート～具体的事例からサポートの課題をあげる～」

医療従事者90名参加し、活発な意見交換が行われた。



2. 調査研究発表

2013年度は4題を発表しました。

1) 鹿児島県母性衛生学会(8月10日)

演題「HTLV-1陽性妊産婦がもつ児の栄養法に関わる不安と困難」 発表者:俊彩

2) 鹿児島県小児保険協会(8月25日)

演題「HTLV-1陽性妊産婦の子どもへの影響に関する不安の現状～訪問助産師・保健師への相談内容をもとに～」

発表者:北村愛

3) 日本母性衛生学会(10月4～5日)

①演題「産科医療施設におけるHTLV-1陽性妊産婦への支援状況～鹿児島県における調査をもとに～」

発表者:下敷領須美子

②演題「HTLV-1陽性妊産婦からの相談内容～地域の保健師および母子訪問に携わる助産師へのアンケート調査をもとに～」 発表者:谷口光代

HTLV-1
感染対応マニュアル



平成26年3月
鹿児島県保健福祉部健康増進課

3. 県のHTLV-1感染対策マニュアル改定検討に参加

県健康増進課と県子ども福祉課とともにマニュアル改定の具体案についての検討を重ね、2014年3月にマニュアルが完成し、4月より県内の各施設に配布が始まった。

産科医療機関と行政、支援機関の連携体制確立と継続的かつ多面的な支援に役立つことが期待される。